DirectStation Pocket

HD-DPM20U2/CR

ユーザーズマニュアル

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

- 本書では、コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、SDメモリーカード、miniSD™カード、MMC(マルチメディアカード)、RS-MMC、"メモリースティック"、"メモリースティック PRO"、"メモリースティック Duo"、"メモリースティック PRO Duo"を合わせて「メモリーカード」と表記しています。
- 文中[ ]で囲んだ名称は、ダイアログボックスや操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- 本書では、Microsoft社Windows98 Second EditionをWindows98SE、Windows Millennium EditionをWindowsMeと表記しています。

本製品の特長

● コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、SDメモリーカード、miniSD™カード、MMC（マルチメディアカード）、RS-MMC、“メモリースティック”、“メモリースティック PRO”、“メモリースティック Duo”、“メモリースティック PRO Duo”(以後、これらを合わせて「メモリーカード」と表記します)のデータの読み書きが可能
デジタルカメラやパソコンで作成したデータを、本製品またはUSBポートを持つパソコンへ簡単に移行できます。

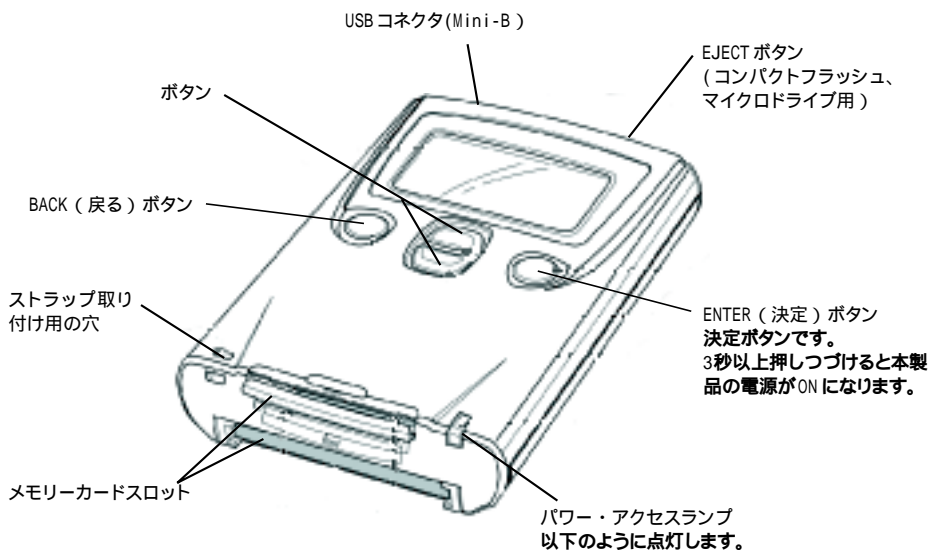
⚠注意
- miniSDカード、RS-MMC、“メモリースティック Duo”、“メモリースティック PRO Duo”は、別途変換アダプタが必要です。
- コンパクトフラッシュとマイクロドライブは、同時には使用できません。
- SDメモリーカード、miniSDカード、MMC（マルチメディアカード）、RS-MMC、“メモリースティック”、“メモリースティック PRO”、“メモリースティック Duo”、“メモリースティック PRO Duo”は、同時には使用できません。
- マイクロドライブは消費電力が大きいため、使用しているUSB環境によっては正常に動作しないことがあります。また、マイクロドライブと他のメモリーカードを同時には使用しないでください。

● ダイレクトコピー機能搭載
メモリーカードのデータを本製品にコピーする場合、パソコンに接続しなくもコピーできます。

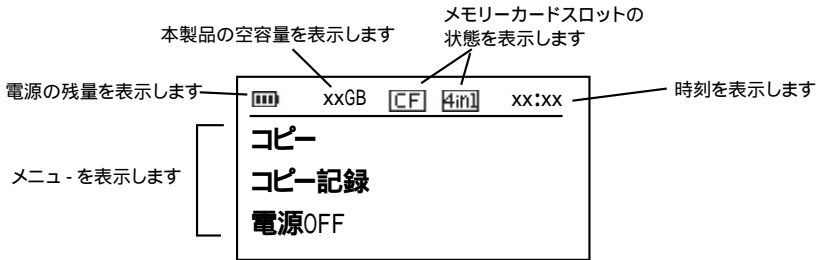
● USBポート(タイプA)に接続可能
USBインターフェースの採用により、パソコンへの接続が簡単です。

● 128×64ドットの液晶ディスプレイを装備

● 本製品を、USB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps理論値）で使用するには、弊社製USB2.0インターフェース（またはUSB2.0に対応したパソコン本体）が必要です。

各部の名称

パソコンに接続しているとき	
青	パソコン接続時
紫	データ送受信時
本製品単独で使用しているとき	
緑	電源ON時（正常状態）
黄	電源ON時（電源低下時）
橙（点滅）	コピー失敗、中断
七色	起動動作時、ダイレクトコピー時
充電しているとき	
橙	充電中

ディスプレイ表示

ディスプレイに表示されるアイコンやメニュについて説明します。

メニュー

本製品の電源をONにしたときに表示されるメニューについて説明します。

● コピー
メモリーカードからデータをコピーするときに選択します。

● コピー記録
メモリーカードからデータをコピーした時間やコピーしたファイル数などの記録を表示します。なお、表示できる記録は過去5回の記録までです。

● 電源オフ
本製品の電源をOFFにします。

● 日付設定
日付や時間の設定を行います。

● 言語
ディスプレイに表示される言語を設定します。

● パスワード
本製品のパスワード設定を行います。パスワードを設定すると、パソコンに接続したときにパスワードを入力しないと本製品がパソコンから認識できなくなります（ダイレクトコピーなど本製品だけで行える動作は通常どおり行えます）。
本製品を紛失したときなど、他人から本製品内のデータを見られたくないときにご利用ください。

⚠注意 パスワードを設定する場合は、パスワードを必ずメモなどに残してください。パスワードを忘れると、本製品が使用できなくなります（認識されなくなります）。

アイコン

ディスプレイ上部に表示されるアイコンについて説明します。

本製品の電源残量を表示します。左から順に電源残量が80%以上→60%以上→30%以上→10%以上の状態を表示しています。

Battery Low

本製品の電源残量が少ないことを表示しています。本製品の充電を行ってください。

本製品の電源に異常がある場合に表示されます。本製品の電源をOFFにして、再度電源をONにしてください。それでもこのアイコンが表示される場合は、弊社サポートセンターへご連絡ください。

本製品の充電中に表示されます。

充電が完了したことを表示しています。なお、このアイコンは、ACアダプタで充電したときにのみ表示されます。パソコンから充電（接続）しているときには表示されません。

CF　CF

本製品の下段メモリースロット（コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ用）の状態を表示します。メモリーカードが挿入されている場合に黒く（右側）表示されます。

4in1　4in1

本製品の上段メモリースロット（SDメモリーカード、miniSDカード、MMC、RS-MMC、"メモリースティック"、"メモリースティック PRO"、"メモリースティック DUO"、"メモリースティック PRO DUO"用）の状態を表示します。メモリーカードが挿入されている場合に黒く（右側）表示されます。

本製品に異常がある場合に表示されます。本製品の電源をOFFにして、再度電源をONにしてください。それでもこのアイコンが表示される場合は、弊社サポートセンターへご連絡ください。

本製品の充電

本製品をパソコンに接続せずに動作させる場合、本製品内部の電源を使用します。
電源残量が少ないときは、本製品を充電してください。付属のACアダプタを本製品のUSBコネクタに接続してACコンセントに接続すると充電が行われます。また、パソコンに接続しているときでも本製品は充電されます。
電源の残量は、本製品のディスプレイにアイコン表示されます。

メモ
- ACアダプタで充電した場合、電源残量が空の状態から完全に充電されるまでに約1.5時間かかります。パソコンでの充電時間は、お使いのパソコンによって異なります。
- 本製品を充電中の場合でも、通常どおりお使い頂けます。
- ご使用になれる時間やコピーできる回数はお使いのメディア、または使用状態によって異なります。完全に充電させた状態から1GBのSDメモリーカードをコピーした場合、約3回コピーすることができます。

使いかた

使用時の注意

■Windows・Macintosh共通の注意

● パソコンおよび本製品は精密機器です。別紙「はじめにお読みください」の「安全にお使いいただくために必ずお守りください」の記載内容を必ず守ってください。

● パソコンおよび周辺機器の取り扱い上の注意や各種設定方法は、各機器のマニュアルを参照してください。

● デジタルカメラで撮影したデータをパソコンで開く場合、デジタルカメラの機種によっては専用のソフトウェアが必要になります。詳しくは、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

● メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマット(初期化)してください。本製品を使用してパソコンでフォーマットすると、デジタルカメラによっては使用できなくなることがあり ます。フォーマット方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。

● 本製品は、著作権保護機能に対応しておりません。

● 本製品のメモリーカードスロットはメモリーカード専用です。メモリーカード以外は使用しないでください。

● 次のようなときは、事前に本製品からメモリーカードを取り出してください。取り出さないと、エラーメッセージが表示されたり、メモリーカードが認識されなくなることがあります。そのような現象が見られる場合は、本製品をUSBポートに接続し直してください。

・ パソコンを起動したり、再起動するとき

・ スリープモードにするとき

・ 長時間パソコンを使用しないとき(※)

※ 長時間パソコンを使用しない場合、自動でスリープモードになることがあります。詳細は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

■Windowsでの注意

● PC98-NXシリーズを使用しているときは、CyberTrio-NXが「アドバンストモード」になっていることを確認してください。
アドバンストモードになっていないと、本製品のドライバをインストールできないことがあります。次の手順でアドバンストモードに変更してください。

・モードの確認方法
タスクバーに表示されているCyberTrio-NXのインジケータ の色で確認できます。

赤	アドバンストモード	設定を変更する必要はありません。
黄	ベーシックモード	アドバンストモードに設定を変更してください。
緑	キッズモード／カスタムモード	アドバンストモードに設定を変更してください。

・「CyberTrio-NX」のモードの変更方法
再起動後もアドバンストモードになるように設定を変更します。詳しい手順はパソコン本体のマニュアルを参照してください。
① [スタート]－[プログラム]－[CyberTrio-NX]－[Go To アドバンストモード]の順に選択します。アドバンストモードに切り替わります。
② [スタート]－[プログラム]－[CyberTrio-NX]－[CyberTrio-NX セットアップ]の順に選択します。
③ [CyberTrio-NXのプロパティ]画面が表示されます。[アドバンストモード]を選択して[OK]をクリックします。

以上でアドバンストモードに設定されました。
本製品のドライバをインストールした後は、アドバンストモード以外のモードも使用できます。任意のモードに変更してください。

● パソコンの省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）に対応しているのはWindowsXP Service Pack 1以降がプリインストールされたパソコンのみです。WindowsXP Service Pack 1以前/2000/Me/98SEをお使いの場合やOSがプリインストールされたパソコンを使用していない場合は、省電力モードを無効にしてください。
データが破損したり、省電力モードから復帰できないことがあります。

● 本製品をパソコンに接続したままパソコンを起動・再起動したときやパソコンの省電力モード（WindowsXP Service Pack 1以降がプリインストールされたパソコンのみ対応）から復帰した場合、本製品のディスプレイに「Enterキーでリンク」と表示されることがあります。その場合は、本製品のENTERボタンを押してください。

● 本製品は、出荷時にFAT32形式（1パーティション）で論理フォーマットされていますので、通常は改めてフォーマットする必要はありません。

● メモリーカードに対してスキャンディスクを実行する場合は、[スキャンディスクの詳細オプション]で[無効な日時データ]のチェック(✓)を外してください。チェック(✓)をつけたままスキャンディスクを実行すると、メモリーカード内のデータが読み出せなくなります。

● WindowsXP/2000でメモリーカードをフォーマットする際は、以下の点に注意してください。

・コンピュータの管理者(Administrator)権限を持つアカウントでログオンしてください。制限つきアカウントでログオンすると、メモリーカードをフォーマットできません。

・[FAT]形式でフォーマットしてください。[NTFS]形式や[FAT32]形式では、正常にフォーマットできない場合があります。

メモ 詳しくは、Windowsのヘルプを参照してください。

■Macintoshでの注意

- 本製品はパソコン本体のUSBポートに接続してください。キーボード側のUSBポートに接続すると、正常に動作しないことがあります。パソコン本体のUSBポートに空きがない場合は、パソコン本体 → USBハブ → 本製品と接続してください。
- 本製品を初めてお使いになる場合は、P16「ハードディスクの初期化(フォーマット)」の手順でフォーマットしてください。
- パソコンの省電力モード(スタンバイ、休止状態、スリープなど)には対応しておりません。
- 本製品をパソコンに接続したままパソコンを起動・再起動した場合、本製品のディスプレイに「Enterキーでリンク」と表示されることがあります。その場合は、本製品のENTERボタンを押してください。

本製品の接続

次の図のように本製品をパソコン(または USB ハブ)に接続します。

⚠注意 ・Windows98SEをご使用の方は、本製品を接続する前に、ユーティリティCDよりドライバをインストールしてください。先に本製品を接続してしまった場合は、本製品を取り外してインストールを中断し、再度ドライバをインストールしてください。上記以外のOSでは取り付けてそのままご使用できます。【別紙「はじめにお読みください」】

メモ ・本製品は、パソコンの電源スイッチがONになっているときも取り付け/取り外しできます。
・Windowsをご使用の場合でパソコン本体にUSBポート(タイプA)が装備されていない場合は、別売の弊社製USB2.0インターフェースを取り付けておいてください。

1 周辺機器(本製品を除く)→パソコンの順に電源スイッチをONにします。

2 パソコンのUSBコネクタに付属のUSBケーブルを接続します。

3 本製品のUSBコネクタにUSBケーブルを接続します。

4 本製品のディスプレイに「Enterキーでリンク」と表示されたら、本製品のENTERボタンを押します。

本製品にパスワードを設定した場合、本製品のディスプレイにパスワードの入力画面が表示されます。その場合は、パスワードを入力してください。

以上で接続は完了です。

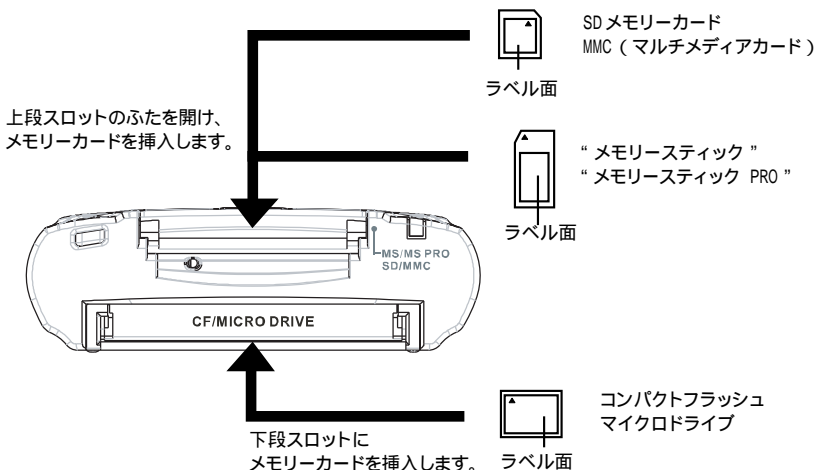
メモリーカードの挿入

⚠注意 ファイルのコピー・アクセス中(パワー・アクセスランプが紫色や七色に点灯しているとき)は、以下のことをしないでください。本製品やメモリーカード内のデータが破損したり、パソコンが停止したりするおそれがあります。また、本製品やメモリーカードが故障する原因となるおそれがあります。

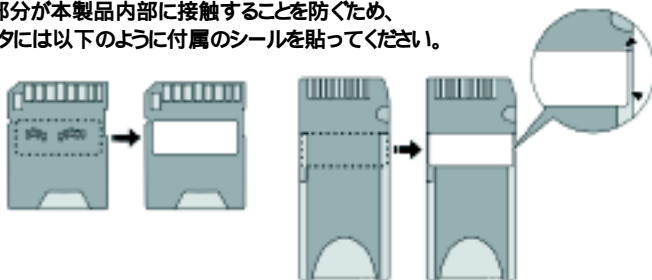
- メモリーカードを取り出すこと。
- メモリーカードのアクセス中に、別のメモリーカードを取り出すこと。
- 空いているスロットに別のメモリーカードを挿すこと。

● メモリーカードの挿入

ラベル面を上に向け、本製品のスロットに水平に挿入してください。

⚠注意
- 向きに注意してください。間違った方向に無理に押し込んだり、斜めに無理に差し込むと、本製品やメモリーカードが破損するおそれがあります。
- SDメモリーカード、MMC(マルチメディアカード)、“メモリースティック”、“メモリースティック PRO”を同時に使用することはできません。
- コンパクトフラッシュとマイクロドライブを同時に使用することはできません。
- パソコンに接続していないときは、本製品の電源がONになります。

MiniSD、“メモリースティック Duo”、“メモリースティック PRO Duo”、RS-MMCをお使いの方へ

別途変換アダプタをご利用ください。

また、金属部分が本製品内部に接触することを防ぐため、変換アダプタには以下のように付属のシールを貼ってください。

メモリーカードの取り出し

取り出しを行うメモリーカードによって手順が異なります。

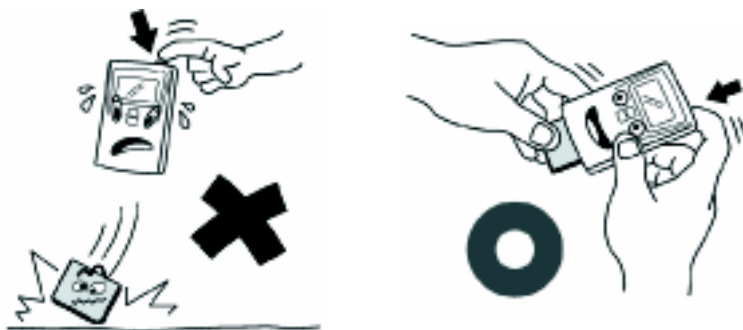
■ SD メモリーカード、MMC、“メモリースティック”、“メモリースティック PRO”の場合

パワー・アクセスランプが七色または紫色に点灯していないことを確認し、下記取り外し手順を行った後、手で取り出します。

⚠注意
- アプリケーションがメモリーカードを使用しているときは、終了させてから取り出しを行ってください。
- Windowsの場合は、[マイコンピュータ]内のメモリーカードが挿入されているドライブアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[取り出し]をクリックしてください。エラーメッセージが表示されたときは、パワー・アクセスランプが10秒以上紫色に点灯していないことを確認してから、[OK]をクリックしてください。その後、メモリーカードを取り出します。
- Macintoshの場合は、メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてから取り出してください。ドラッグ&ドロップせずに取り出すと、エラーメッセージが表示されます。

■コンパクトフラッシュ、マイクロドライブの場合

パワー・アクセスランプが七色または紫色に点灯していないことを確認し、下記取り外し手順を行った後、EJECTボタンを押してから手で取り出します。

⚠注意
- アプリケーションがメモリーカードを使用しているときは、終了させてから取り出しを行ってください。
- Windowsの場合は、[マイコンピュータ]内のメモリーカードが挿入されているドライブアイコンを右クリックし、表示されたメニューから[取り出し]をクリックしてください。エラーメッセージが表示されたときは、パワー・アクセスランプが10秒以上紫色に点灯していないことを確認してから、[OK]をクリックしてください。その後、メモリーカードを取り出します。
- Macintoshの場合は、メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてから取り出してください。ドラッグ&ドロップせずに取り出すと、エラーメッセージが表示されます。
- EJECTボタンを押すときは、メモリーカードが落下しないように注意してください。メモリーカードが落下して、メモリーカードが破損する恐れがあります。

ファイル操作（パソコン接続時のみ）

本製品に挿入したメモリーカードは、フロッピーディスクなどと同じようにファイルの移動、コピー、削除、フォーマット（初期化）ができます。

⚠注意 • **フォーマットすると、メモリーカード内のデータはすべて消去されます。必要なデータは、事前にハードディスクやフロッピーディスクなどにコピーしてください。**

• **メモリーカードをデジタルカメラで使用する場合は、必ずデジタルカメラでフォーマットしてください。本製品を使用してフォーマットすると、デジタルカメラでは使用できなくなることがあります。フォーマットの方法は、デジタルカメラのマニュアルを参照してください。**

● Windows

本製品を接続すると、[マイコンピュータ]にメモリーカードの名前、または[リムーバブル ディスク]が2つ追加されます。
このうち、1つ目がSDメモリーカード/MMC（マルチメディアカード）/“メモリースティック”/“メモリースティックPRO”、2つ目がコンパクトフラッシュ/マイクロドライブです（ドライブ名は使用環境により異なります）。

⚠注意 •アイコンが追加されていない場合はP19「困ったときは」を参照してください。
•MS-DOSプロンプト上からのファイル操作（フォーマットやコピーなど）は、行わないでください。

● Macintosh

メモリーカードを本製品に挿入すると、デスクトップにマウントされます。

本製品の取り外し

パソコンの電源がONの状態で本製品をパソコンから取り外す際は次の手順で取り外します。

● WindowsXP/2000の場合

1 タスクバーのステータス表示領域に表示されているアイコン またはをクリックします。

20:34

📄メモ アイコン または が表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2 USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:, F:, G:) を停止します

「USB大容量記憶装置デバイス」（本製品の製品名が表示されている場合があります）をクリックします。
※「ドライブ（E:,F:,G:）」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

3 「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックします。

WindowsXPの場合は[×]をクリックします。

4 本製品をパソコンから取り外します。

以上で本製品の取り外しは完了です。

● WindowsMeの場合

1 タスクバーのステータス表示領域に表示されているアイコンをクリックします。

メモ アイコンが表示されない場合は、Windowsのヘルプを参照してください。

2 本製品をクリックします。
※「ドライブ(E:),(F:),(G:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

3 「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックします。

4 メニューから3つのドライブ全て消えるまで1～3の手順を実行します。

5 本製品をパソコンから取り外します。

以上で本製品の取り外しは完了です。

● Windows98SEの場合

1

タスクバーのステータス表示領域に表示されているアイコンをクリックします。

2

本製品をクリックします。
※「ドライブ(F:),(G:),(H:)」の部分には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

3 「安全に取り外すことができます。」と表示されたら[OK]をクリックします。

4 手順1でクリックしたアイコンが消えていることを確認してください。
アイコンが消えていない場合は、再度1～3の手順を実行してください。

5 本製品をパソコンから取り外します。

以上で本製品の取り外しは完了です。

● Macintoshの場合

1 本製品のすべてのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップし、本製品に挿入されているメモリーカードを全て取り出します。

2 パワー・アクセスランプが紫色に点灯していないことを確認してから取り外します。

⚠注意 **・パワー・アクセスランプが紫色に点灯しているときは、本製品を取り外さないでください。本製品やメモリーカードが故障する恐れがあります。**

パスワードの設定

本製品内のデータを見られたくない場合など、パスワードを設定することができます。パスワードの設定をONにすると、パソコンに接続したときにパスワードを入力しないと使用することができなくなります。
以下の手順で設定してください。

⚠注意 パスワード設定をONにしても、本製品単独で使用できる機能（ダイレクトコピー機能）などは使用できます。

1 本製品がパソコンに接続されている場合は、本製品を取り外します。

2 本製品のENTERボタンを長押し（3秒程度）、本製品の電源をONにします。

3 ▲ボタンや▼ボタンを押し「パスワード」を選択したらENTERボタンを押します。

既にパスワードを設定している場合は、パスワードの入力画面が表示されますのでパスワードを入力してください。

4 ▲ボタンや▼ボタンを押し「オン」を選択したらENTERボタンを押します。

パスワード設定をOFFにするには、ここで[オフ]を選択します。

5 ▲ボタンや▼ボタン、ENTERボタンでパスワードを設定します。

▲ボタンや▼ボタンで数字選択、ENTERボタンで決定です。パスワードは0000～9999までの4桁の数字で設定できます。

⚠注意 パスワードは必ずメモなどに残してください。パスワードを忘れると本製品が使用できなくなります（認識されなくなります）。

以上でパスワードの設定は完了です。

パスワードは必ずメモなどに残してください

本製品にパスワードを設定するときは、パスワードを必ずメモなどに残してください。
パスワードを忘れた場合、本製品を使用できません（認識されません）。その場合は、弊社修理センターへお送りください。設定や保存されているデータを初期化し出荷時状態（パスワードが設定されていない状態）に戻します（有償）。保存されているデータはすべて消去いたしますのであらかじめご了承ください。
修理センターへの送付方法は、別紙「はじめにお読みください」をご覧ください。

日付設定

本製品に表示される時刻の設定を行います。
以下の手順で設定してください。

1 本製品がパソコンに接続されている場合は、本製品を取り外します。

2 ENTERボタンを長押し（3秒程度）、本製品の電源をONにします。

3 ▲ボタンや▼ボタンを押し「日付設定」を選択したらENTERボタンを押します。

4 ▲ボタンや▼ボタンとENTERボタンで日付や時刻を設定します。
▲ボタンや▼ボタンで数字選択、ENTERボタンで決定です。

以上で日付設定は完了です。

ハードディスクの初期化（フォーマット）

ご注意

● **本製品は出荷時にFAT32形式(1パーティション)でフォーマットされています。**
Windowsでご使用になる場合、通常はそのままの状態でご使用いただけます。
Macintoshでご使用になる場合は、以下に記載の手順でフォーマットしてください。

● **フォーマット中は、絶対にパソコンの電源スイッチをOFFにしたり、リセットしないでください。**
ディスクが破損するなどの問題が発生します。また、以後の動作についても保証できません。ご注意ください。

● **フォーマットすると、ハードディスク内にあるデータは失われます。フォーマットする前に、ハードディスクの使用環境をもう一度よく確認してください。**
ハードディスクのフォーマットは、お客様ご自身の責任で行うものです。
誤って大切なデータやプログラムを削除しないように、フォーマットを実行するディスクが何台目のディスクか、パーティション名は何か必ず確認しておいてください。

Windows

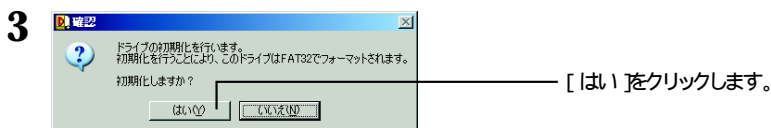
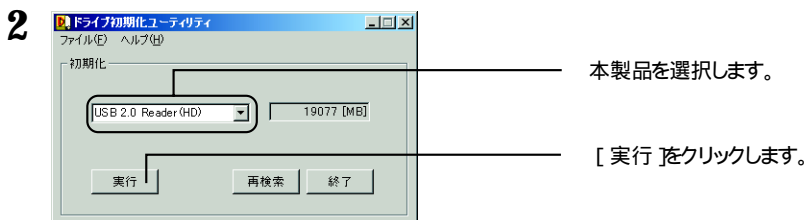
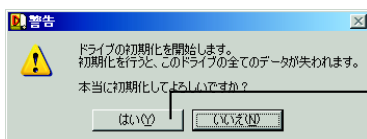
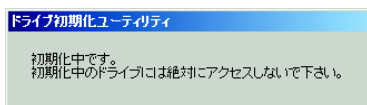
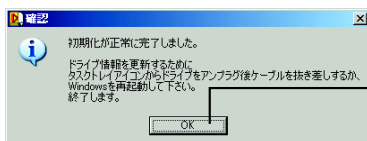
付属ソフトDiskInitを使用して、ハードディスクを出荷時状態（FAT32フォーマットで1パーティション）に戻します。以下の手順で操作してください。

⚠注意 **・あらかじめDiskInitをインストールしておいてください。インストール方法は、別紙「はじめにお読みください」を参照してください。**
・本製品は2台以上接続しないでください。

メモ **本製品に設定したパスワードや時間などの設定は初期化されません。**

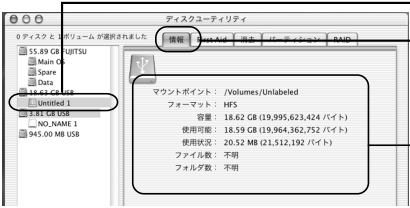
1 [スタート] - [(すべての)プログラム] - [BUFFALO] - [DiskInit]をクリックします。
DiskInitが起動します。

2

3

5 以下の画面で表され、本製品がフォーマットされます。

7 パソコンを再起動します。

以上でフォーマットは完了です。

Mac OS X

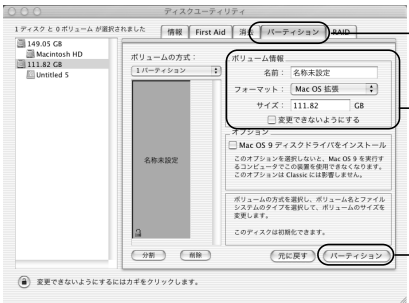
Mac OS XのDisk Utilityを使ってパーティションを作成し、本製品をフォーマットします。

⚠注意 **・フォーマットすると、ディスク上にあるデータやパーティションはすべて消去されます。フォーマットするディスクを間違えないように、十分注意してください。**
・本製品を複数の領域に分けて使用できないことがあります。その場合は、領域を分けずにお使いください。

1 **デスクトップの[Macintosh HD]をダブルクリックします。**

2 **[アプリケーション]フォルダの中の[ユーティリティ]フォルダを開きます。**

3 **[ディスクユーティリティ]をダブルクリックします。**

4

※画面はMac OS X 10.2の例です。

①フォーマットするディスクをクリックします。

②[情報]をクリックします。

③フォーマットするディスクの情報を確認します。ディスクの情報は製品によって異なります。

5

①［パーティション］をクリックします。

②パーティション情報を設定します。フォーマットは通常、[Mac OS 拡張]を選択してください。

③［パーティション］をクリックします。

※ 設定したパーティションは、すべて一括でフォーマットされます。
また、設定方法については、Mac OSのヘルプも参照してください。

6 **「(略)この操作は取り消せません。この操作を実行してもよろしいですか?」と表示されたら、[パーティション]をクリックします。**

以上で本製品のフォーマットは完了です。Disk Utilityは終了してください。

困ったときは

一般的なトラブル

パソコンに接続してもパワー・アクセスランプが点灯 / 点滅しない

USBコネクタが正しく接続されていない

USBコネクタを接続し直してください。

USBポートに十分な電流が供給されていない

USBハブを使用する場合は、ACアダプタが接続できるタイプ（セルフパワー型）のUSBハブを使用してください。ACアダプタが接続できないタイプ（バスパワー型）のUSBハブでは、電力が不足することがあります。
また、USBハブをカスケード接続した場合も電力が不足することがあります。この場合は、パソコン本体またはセルフパワー型のUSBハブに直接接続してください。

本製品の電源が ON にならない

本製品が充電されていない

本製品の充電を行ってください。

本製品に設定したパスワードを忘れてしまった

設定したパスワードを忘れてしまうと、本製品をパソコンで使用できません（本製品が認識されません）。パスワードを解除するには、弊社修理センターにお送り頂き設定を初期化する必要があります（有償）。なお、設定を初期化する場合、本製品に保存されているデータは全て削除されます。あらかじめご了承ください。

Windows でのトラブル

本製品を接続しても認識されない /[マイコンピュータ] に本製品のアイコンが表示されない

本製品をパソコンに接続し直してください。
また、Windows98SEをお使いの場合は、再度ドライバをインストールしてください（別紙「はじめにお読みください」参照）。

メモリーカードにアクセスすると、「デバイスの準備ができていません。」と表示される

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない

メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。
【P9「メモリーカードの挿入」】

スロットに挿したメモリーカードが認識されない

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない

メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。
【P9「メモリーカードの挿入」】

ドライバが正しくインストールされていない

付属CDよりドライバをインストールしてください。
【別紙「はじめにお読みください」】

次のページへ続く

ダイレクトコピーができない

空き容量が足りない	本製品をパソコンに接続して、いらないファイルを削除してください。
充電されていない	本製品の充電を行ってください。
フォーマットした	本製品をNTFS形式などでフォーマットしたりパーティションを分けたりすると、ダイレクトコピー機能が正常に動作しないことがあります。P16「ハードディスクの初期化（フォーマット）」の方法で再度フォーマットしてください。

Macintoshでのトラブル

メモリーカードがマウントされない

メモリーカードの向きを誤って挿入している、または奥までささっていない	メモリーカードの向きを確かめて、正しく挿入し直してください。【P9「メモリカードの挿入」】

メモリーカードを取り出すとエラーメッセージが表示される

メモリーカードの取り出しかたを誤った	メモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップする前にメモリーカードを取り出すと、「現在このメディアは使用中です。」と表示されます。メモリーカードを取り出す前には、必ずメモリーカードのアイコンをゴミ箱にドラッグ&ドロップしてください。

製品仕様

最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)をご参照ください。

インターフェース	USB Specification Rev.2.0
転送速度（理論値）	最大480Mbps(60MByte/sec)
電圧	5V±5%
消費電流	最大980mA（本体のみ）
動作環境	温度：5～35℃　　湿度：20～80%(無結露)
外形寸法	64(W)×20(H)×98(D)mm （突起/ケーブル含まず）
重量	約145g
対応OS	WindowsXP（Media Center Edition2004/2005を含む）、 Windows2000 Service Pack3以降、WindowsMe、 Windows98 Second Edition、 Mac OS X 10.2以降

※ 本製品をUSB2.0で規定されているHSモード（最大転送速度480Mbps理論値）で使用するには、別売の弊社製USB2.0インターフェース（またはUSB2.0に対応したパソコン本体）が必要です。

※ 弊社製LinkStationやTeraStationには対応しておりません。

メモ

- **Windowsの場合、本製品のドライバが正常にインストールされると、[デバイスマネージャ]に以下のデバイス名が追加されます。**
- **デバイスマネージャは、次の方法で表示できます。**

WindowsXP: **[スタート]メニュー内の[マイコンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック**

Windows2000: **デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック → [管理]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック**

WindowsMe/98SE: **デスクトップの[マイコンピュータ]を右クリック → [プロパティ]をクリック → [デバイスマネージャ]をクリック**

OS	項目	デバイス名
WindowsXP/2000	USB（Universal Serial Bus）コントローラ	USB大容量記憶装置デバイス
	ディスクドライブ	USB2.0 Reader(CF) USB Device USB2.0 Reader(combo) USB Device USB2.0 Reader(HD) USB Device
WindowsMe	ディスク　ドライブ	USB2.0 Reader(CF) USB Device USB2.0 Reader(combo) USB Device USB2.0 Reader(HD) USB Device
	ユニバーサルシリアルバスコントローラ	USB大容量記憶装置デバイス
	記憶装置	USBディスクが3つ
Windows98SE	ディスク　ドライブ	USB2.0 Reader(CF) USB Device USB2.0 Reader(combo) USB Device USB2.0 Reader(HD) USB Device
	ハードディスクコントローラ	Portdriver WDM Driver